

EPOS



EXPAND SP 30T

Microsoft® Teams 用の Bluetooth® スピーカーフォン

ユーザーガイド

目次

パッケージ内容.....	2
製品の概要.....	3
スピーカーフォンの概要.....	3
BTD 800 USB ドングルの概要.....	5
スピーカーフォンの設定.....	6
A: USB ケーブルを介しての接続.....	6
概要: 本スピーカーフォンとワイヤレス Bluetooth® 機器とをペアリングする.....	7
B: NFC™ 経路による本スピーカーフォンとモバイル機器とのペアリング.....	8
C: Bluetooth® 経路による本スピーカーフォンとモバイル機器とのペアリング.....	9
D: Bluetooth® ドングルをパソコンに接続し本スピーカーフォンのペアリング.....	10
EPOSソフトウェアのインストール.....	11
スピーカーフォンの使用.....	12
スピーカーフォンの電源を入れる/切る.....	12
Bluetooth® 機器の接続.....	12
Bluetooth® 機器の接続解除.....	13
スピーカーフォンのペアリングリストの消去.....	13
dongleのペアリングリストの消去.....	14
Bluetooth® 伝送範囲.....	14
音量の調節.....	15
ソフトフォンでスピーカーフォンのマイク音量を調整する.....	15
マイクをミュートにする.....	15
スピーカーフォンを使用して使用して電話をかける.....	16
電話をかける.....	16
通話の応答/拒否/終了.....	16
リダイヤル.....	17
音声アシスタント/音声ダイヤルの使用.....	17
複数通話の処理.....	18
ふたつの通話を統合させる - カンファレンス.....	20
スピーカーフォンを Microsoft® Teams および Cortana とともにに使用.....	21
Microsoft® Teams を起動して通知を確認.....	21
Microsoft® Cortana を有効化して使用.....	21
追加機能.....	22
Bluetooth® パーソナルモードと共有モード間の切替.....	22
スタンバイからの起動.....	22
スピーカーフォンを使って音楽を聴く - オーディオ再生.....	23
バッテリーの状態の読み出し.....	23
スピーカーフォンの充電.....	24
音声プロンプトの有効化/無効化.....	24
製品のメンテナンスと更新.....	25
スピーカーフォンの保管と持ち運び.....	25
本製品のお手入れ.....	25
スピーカーフォンの充電式電池の交換/取外し.....	26
製品ファームウェアの更新.....	26
問題が生じた場合.....	27
スピーカーフォンの工場出荷時のデフォルト設定の復元.....	28
仕様.....	29

パッケージ内容

	SP 30T Bluetooth® スピーカーフォン 充電式バッテリー内蔵
	キャリーポーチ
	USB-C™ から USB-A アダプターへ
	BTD 800 USB Bluetooth® ドングル
	クイックガイド 安全性ガイド コンプライアンスシート



安全性については、安全性ガイドを参照してください。



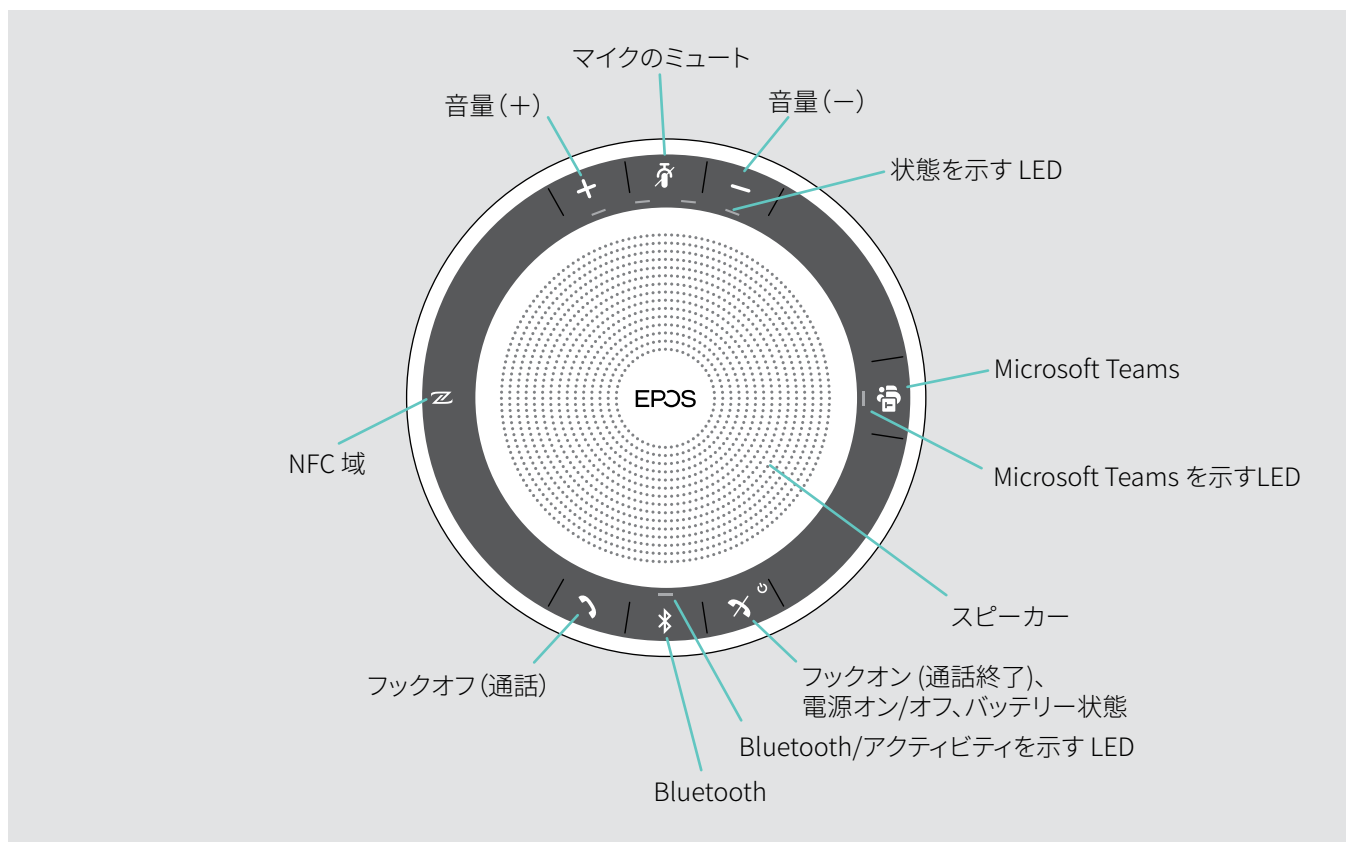
無料のEPOSソフトウェア、EPOS Connect は、お客様のEPOS製品に付加価値の追加を可能にします。



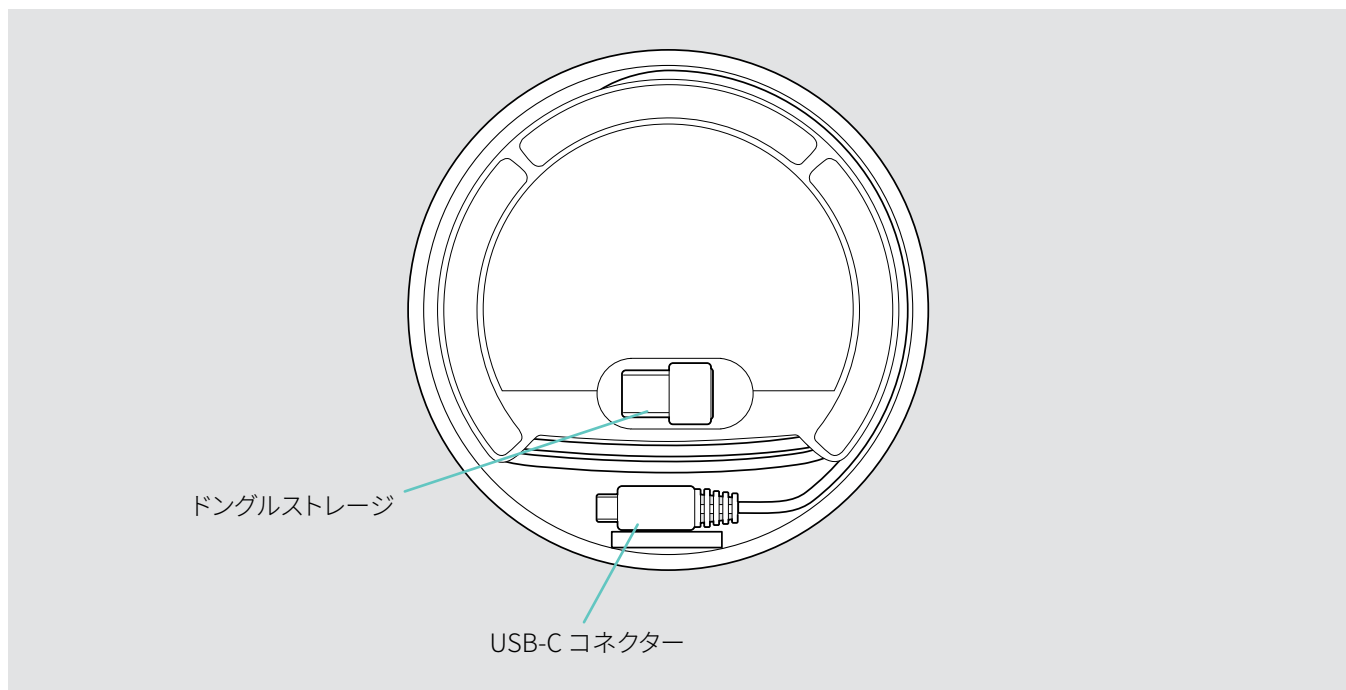
アクセサリのリストは、www.eposaudio.com の製品ページを参照してください。

製品の概要

スピーカーフォンの概要



底面の概要



スピーカーフォンの設定

本スピーカーフォンは次を介して接続できます。



A: USB ケーブル

B: NFC™ 経由の Bluetooth

C: Bluetooth®

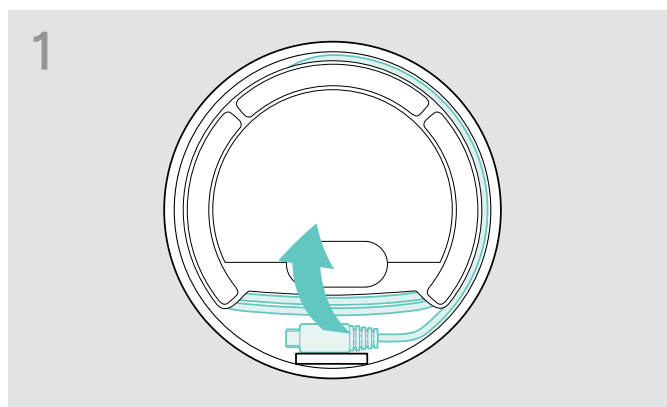
D: EPOSドングル
経由の Bluetooth®

Microsoft Teams の自動接続

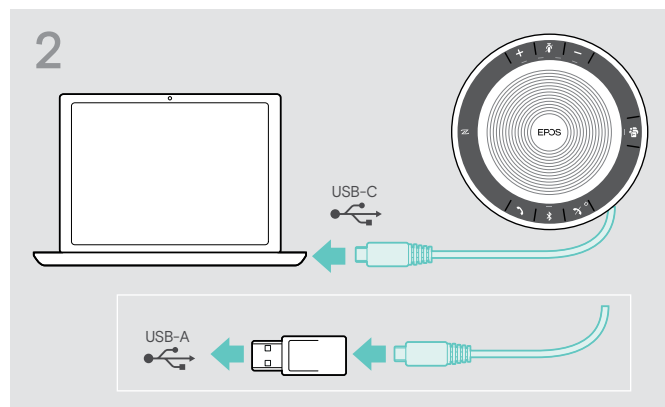


お持ちの USB または Bluetooth デバイスへの接続が問題なく確立されるとすぐに、スピーカーフォンは Microsoft Teams への接続を試みます。スピーカーフォンと Microsoft Teams が接続されるまで LED が白くパルス状に点灯・消灯を繰り返します。その後、スピーカーフォンは Microsoft Teams の通知 (21 ページ参照) を表示し Cortana の使用準備が整います (21 ページ参照)。

A: USB ケーブルを介しての接続



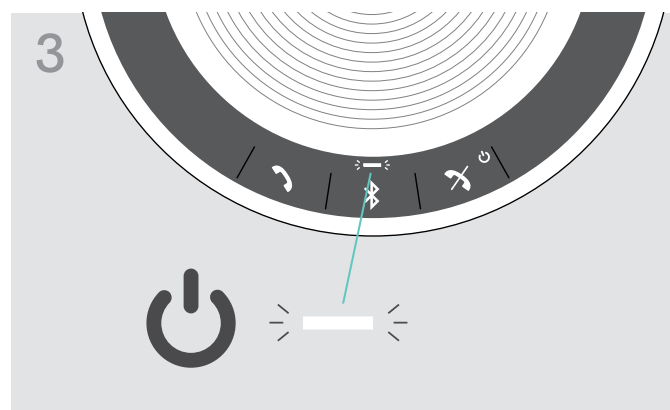
▶ ホルダーから USB プラグを取り出し、巻かれているケーブルをほどきます。



▶ 同梱のアダプターを使用して USB コネクターを直接 USB-C ポートまたは USB-A ポートに接続します。

本スピーカーフォンの電源が自動的に入ります。LED ライトが白く点灯します。

i 本スピーカーフォンは接続中に充電されません (機器依存) - 24 ページを参照してください。



概要:本スピーカーフォンとワイヤレス Bluetooth® 機器とをペアリングする



注意

故障の危険!

携帯電話から送信される電波は、電波に敏感な機器や保護されていない機器の動作を損なう可能性があります。

▶ 本スピーカーフォンでの通話は、ワイヤレス Bluetooth の送信が許可されている場所でのみ行ってください。

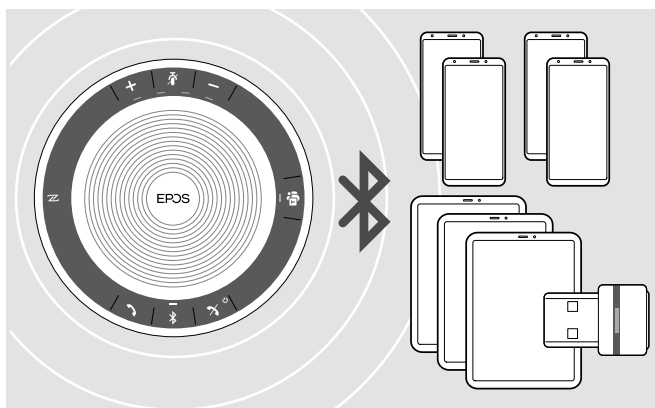
本スピーカーフォンは Bluetooth 5.0 規格に準拠しています。ワイヤレスでデータを送信するには、「ハンズフリープロファイル」(HFP)、「ヘッドセットプロファイル」(HSP)、または「Advanced Audio Distribution Profile」(A2DP) をサポートする Bluetooth 機器と本スピーカーフォンをペアリングする必要があります。

本スピーカーフォンは次とのペアリングが可能です。

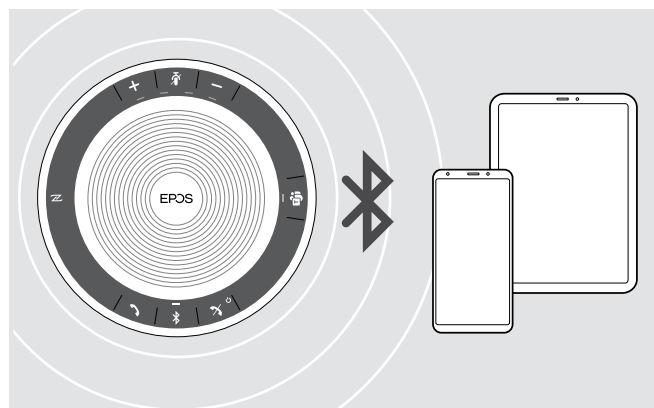
- モバイル機器: NFC™ 経由 (B、8 ページ参照) または Bluetooth 経由 (C、9 ページ参照)
- BT-D 800 USB ドングル: Bluetooth 経由 (D、10 ページ参照)

本スピーカーフォンはパーソナルモードまたは共有モードに設定可能です (22 ページ参照)。初期設定はパーソナルモードです。このモードでは、ペアリングされた機器のリストが維持され、自動的に再接続されます。

デフォルト機能 (パーソナルモード):

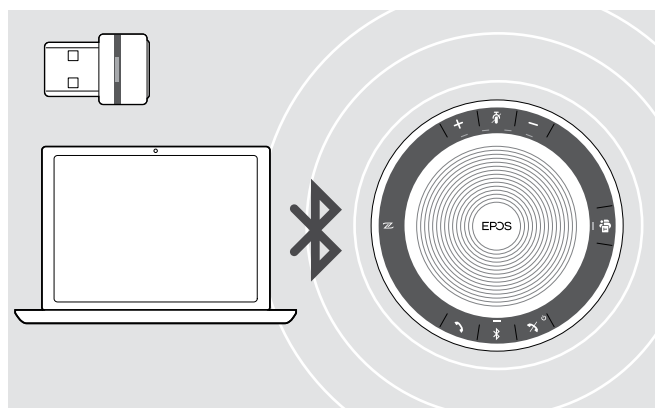


本スピーカーフォンはペアリングされた Bluetooth 機器を最大 8 台まで保存できます。9 台目の Bluetooth 機器とスピーカーフォンをペアリングすると、最も長期間使用されていない Bluetooth 機器の保存済み接続プロファイルが上書きされます。この Bluetooth 機器との接続を再度確立するには、スピーカーフォンを再度ペアリングする必要があります。



本スピーカーフォンは同時に 2 台の機器へのワイヤレス接続を確立できます。

別の機器の接続は、すでに接続済みの機器 2 台のうちの一つかひとつの接続を解除することによってのみ可能になります。



本スピーカーフォンはパソコンとの間でワイヤレスで使用可能です。

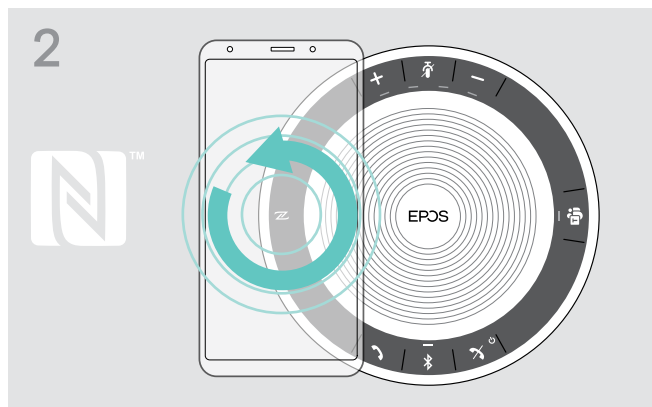
以下を使用できます。

- パソコンの内蔵 Bluetooth 機能
- BT-D 800 USB ドングル

B: NFC™ 経由による本スピーカーフォンとモバイル機器とのペアリング

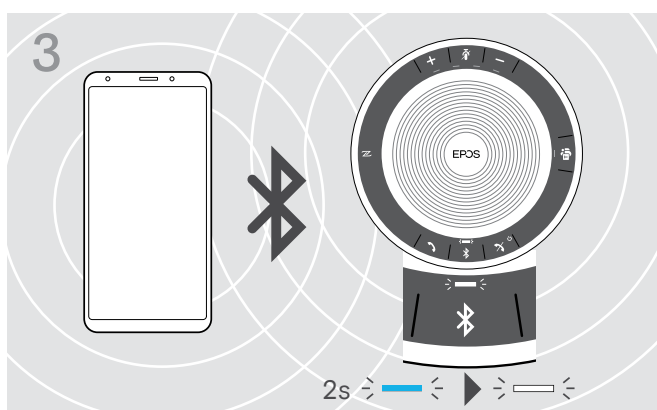


- ▶ お持ちのモバイル機器で Bluetooth および NFC (近距離無線通信規格) をオンにします (モバイル機器の取扱説明書を参照)。



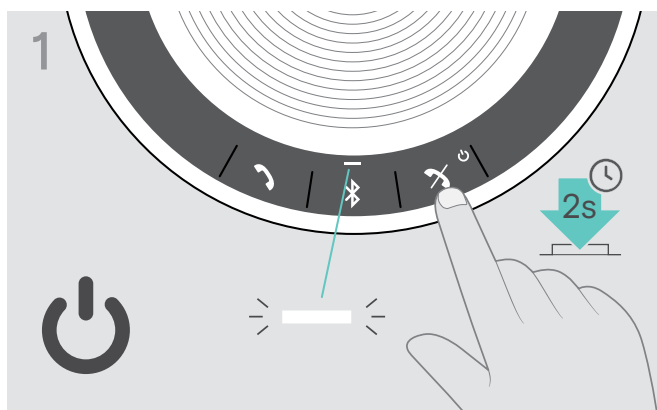
- ▶ モバイル機器を本スピーカーフォンの NFC 領域の真上で小さな円を描くように動かします。
本スピーカーフォンの電源が自動的に入ります。

スピーカーフォンがモバイル機器とペアリングされると、LED が青く点灯し、その後白色の光に変わります。

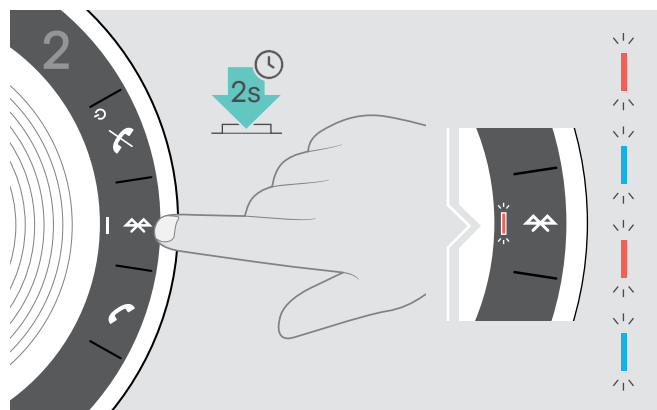


- i** 必要な場合: お使いのモバイル機器で本スピーカーフォンを確認してください。

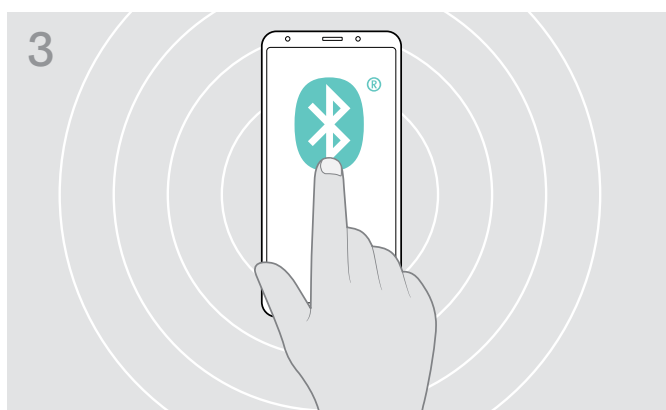
C: Bluetooth® 経由による本スピーカーフォンとモバイル機器とのペアリング



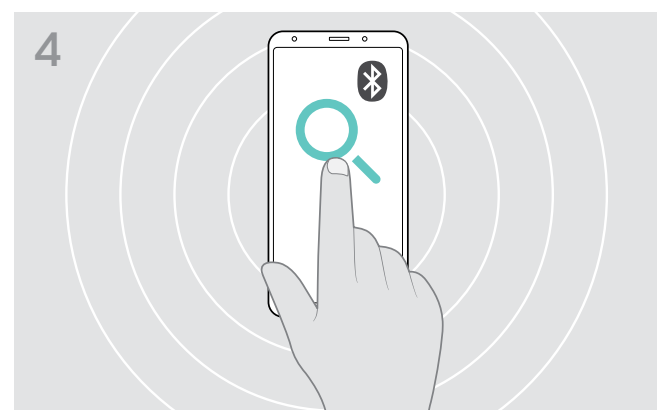
- ▶ 電源 オン/オフ ボタンを長押ししてスピーカーフォンの電源を入れます。
LED ライトが白く点灯します



- ▶ LED ライトが青および赤に点滅するまで Bluetooth ボタンを押し続けます。
本スピーカーフォンがペアリングモードになります。



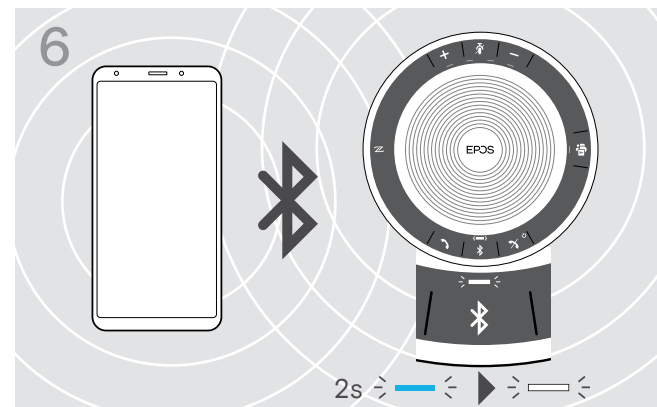
- ▶ お持ちのモバイル機器で Bluetooth の可視性を有効にします (モバイル機器の取扱説明書を参照)。



- ▶ Bluetooth 機器の検索を開始します。
モバイル機器の近くにある接続可能な機器がすべて表示されます。

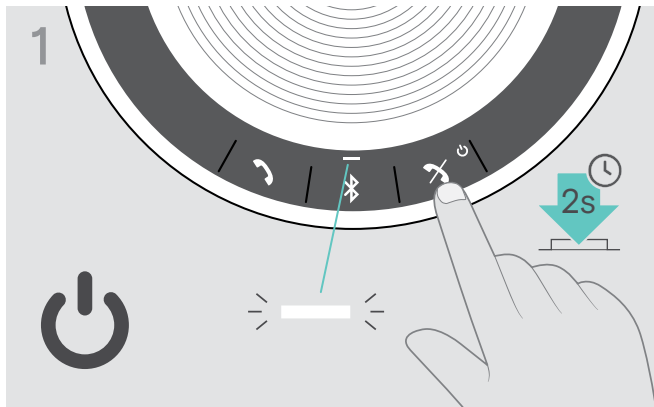


- ▶ 「SP 30T」*を選択して、スピーカーフォンへの Bluetooth 接続を確立します。
* デフォルト名の「SP 30T」は EPOS Connect を介して変更できます。

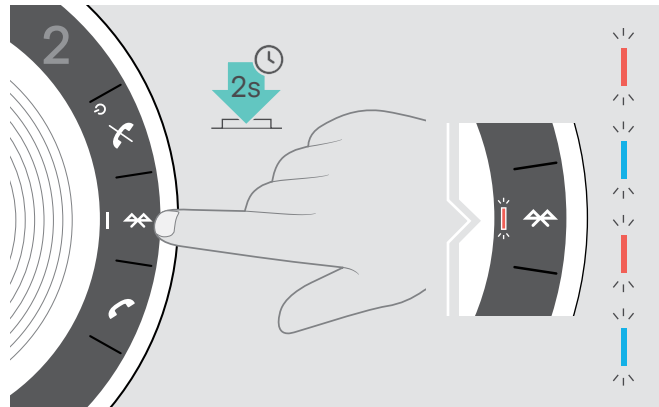


- スピーカーフォンがモバイル機器とペアリングされると、LED が青く点灯し、その後白色の光に変わります。

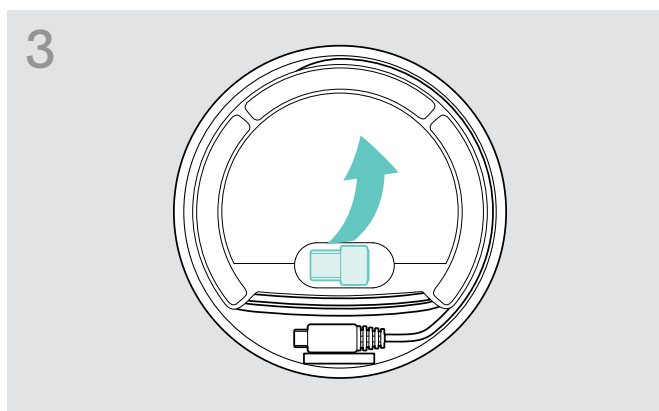
D: Bluetooth® ドングルをパソコンに接続し本スピーカーフォンのペアリング



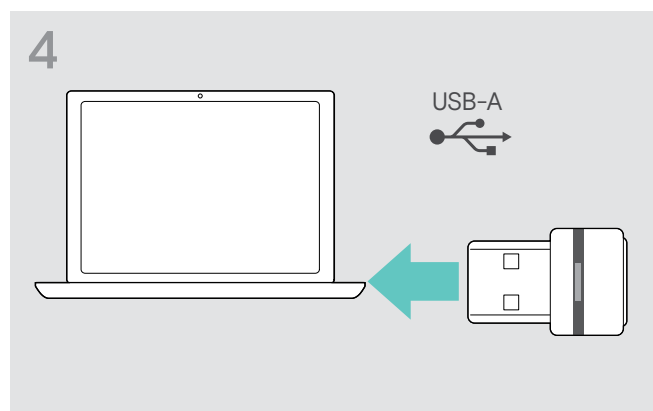
- ▶ 電源 オン/オフ ボタンを長押ししてスピーカーフォンの電源を入れます。
LED ライトが白く点灯します



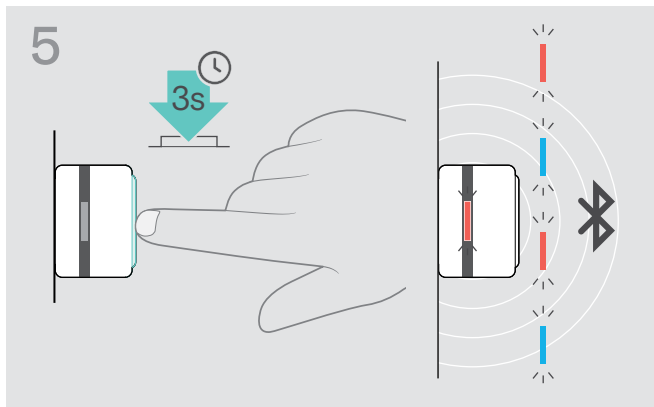
- ▶ LED ライトが青および赤に点滅するまで Bluetooth ボタンを押し続けます。
本スピーカーフォンがペアリングモードになります。



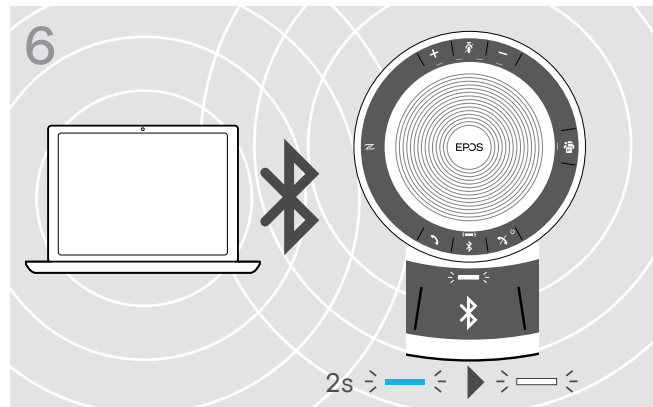
- ▶ ドングルをストレージから取り出します。



- ▶ USB ドングルを、お使いのパソコンの USB ポートに接続します。



- ▶ LED ライトが青および赤に点滅するまでドングルのボタンを押し続けます。
ドングルがペアリングモードになります。



- ▶ スピーカーフォンがドングルとペアリングされると、LED が短時間青く点灯し、その後白色の光に変わります。

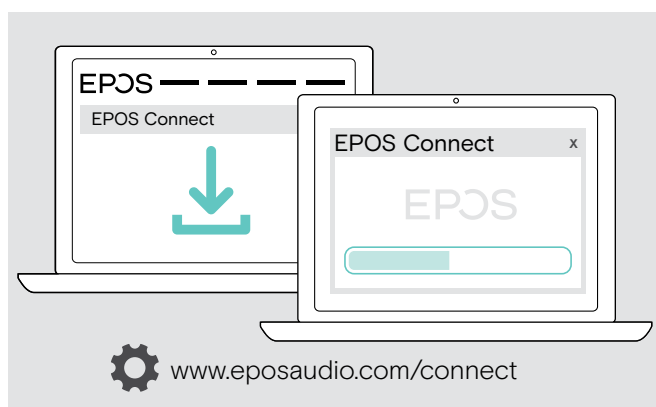
EPOSソフトウェアのインストール

この無料のEPOSソフトウェアは、お客様のEPOS製品への付加価値の追加を可能にします。ソフトウェアによってスピーカーフォンのセットアップ、コンフィギュレーションおよびアップデートが簡単になります

EPOS Connect で対応できる設定およびコンフィギュレーションの例：

- Bluetooth オン/オフ
- 機器の名称
- パーソナル/共有モード
- ペアリングリストの管理
- 音声プロンプトの言語を含む音響および通知
- 工場出荷時リセット

EPOS Connect は詳細なコンフィギュレーションおよび追加設定を提供します – 本ソフトウェアでオプションを参照してください。



- ▷ 次のサイトからソフトウェアをダウンロードします。
www.eposaudio.com/connect.
- ▷ ソフトウェアをインストールします。
パソコンに対する管理者権限が必要です – 必要であれば御社の IT 部門にお問い合わせください。

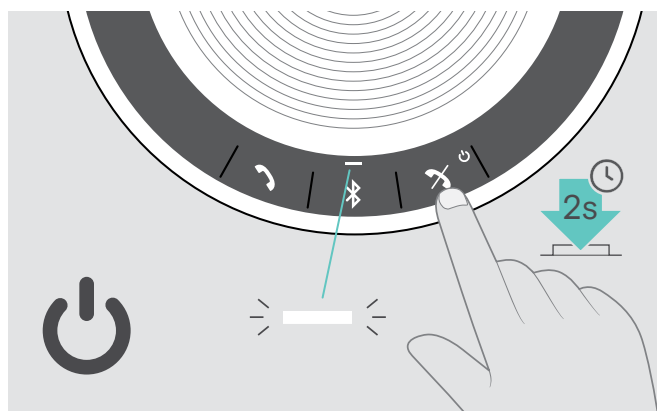
パソコンを介して電話をかけるには：

- ▷ ソフトウェア (VoIP Software) をインストールするかまたはお客様の管理者に支援を要請してください。

スピーカーフォンの使用

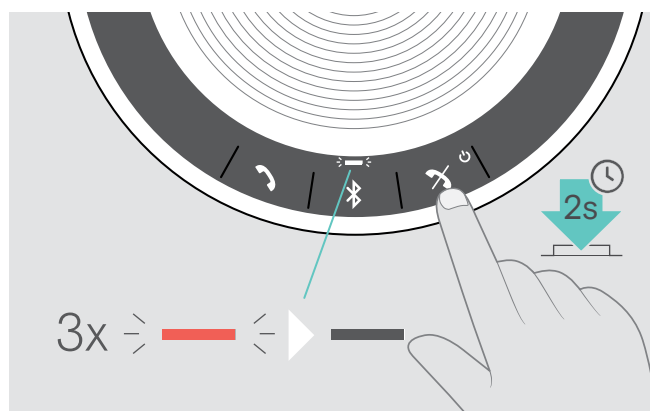
スピーカーフォンの電源を入れる/切る

スピーカーフォンの電源を入れる



- ▶ 電源のオン/オフボタンを長押しします。LED ライトが白く点灯します。

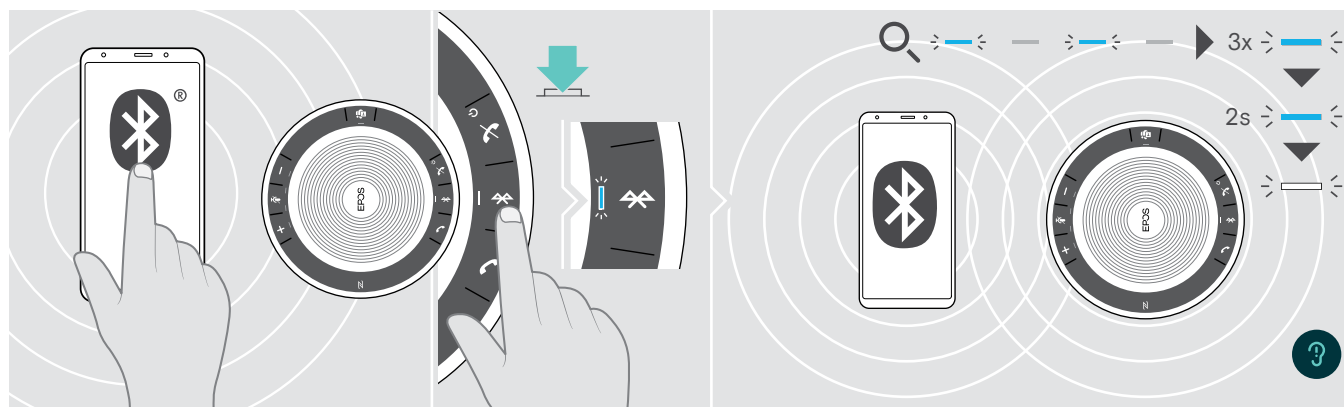
スピーカーフォンの電源を切る



- ▶ 電源のオン/オフボタンを長押しします。LED が赤く 3 回点滅して電源が切れます。ヘッドセットの電源が切れる際に、すべての音量設定が自動保存されます。

Bluetooth® 機器の接続

本スピーカーフォンは既定では最後に接続した 2 台の Bluetooth 機器への接続を試みます。パーソナル/共有モードに関する詳しい情報は 22 ページを参照してください。



- ▶ ペ어링された機器を有効化します。

Bluetooth LED が青く点滅(電源を入れた後の自動検索が開始)しない場合:

- ▶ Bluetooth ボタンを押して手動で接続します。

スピーカーフォンが過去にペ어링を行った Bluetooth 機器への接続を試みる間、LED は青く点滅します。

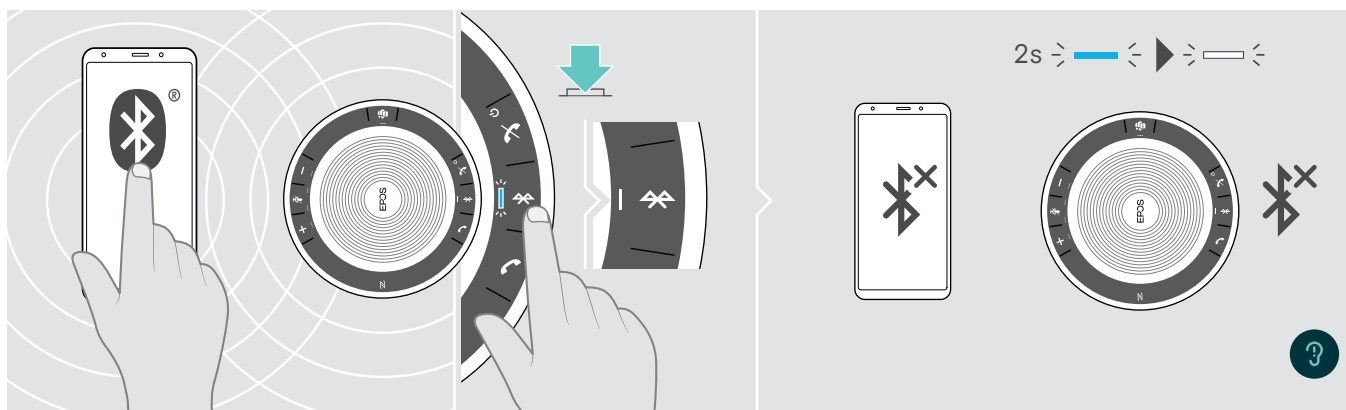
接続が問題なく確立されるとすぐ、LED が短時間青く点灯し、その後白色の光に変わります。

i

ペ어링済みの最大 8 台の Bluetooth 機器のうち 2 台のみ同時にスピーカーフォンに接続できます。

ペ어링された機器の検索は、機器が見つからなければタイムアウトします。タイムアウト後は、ペ어링された Bluetooth 機器またはスピーカーフォンの Bluetooth ボタンを押して接続を主導で確立します。

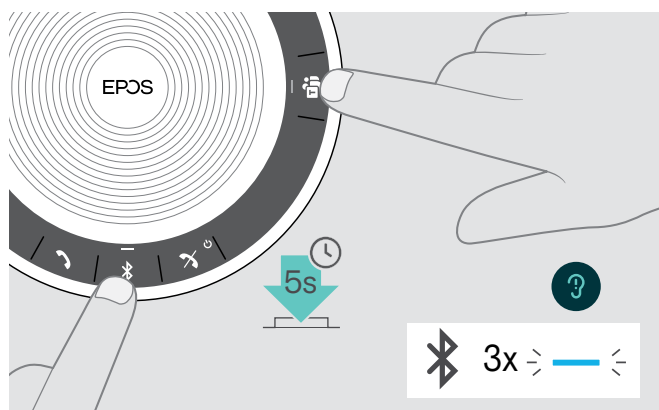
Bluetooth® 機器の接続解除



- ▶ Bluetooth ボタンを押します。
LED が短時間青く点灯しその後白色の光に変わります。
または 接続された機器の Bluetooth を無効にします。

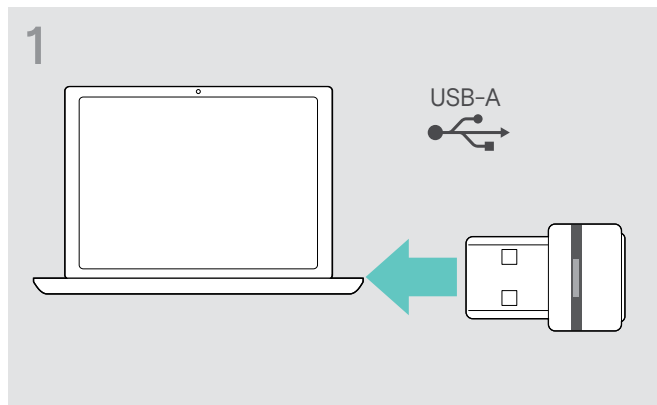
- ▶ ペアリングされた Bluetooth 機器を再び接続するには：
もう一度ボタンを押します。

スピーカーフォンのペアリングリストの消去

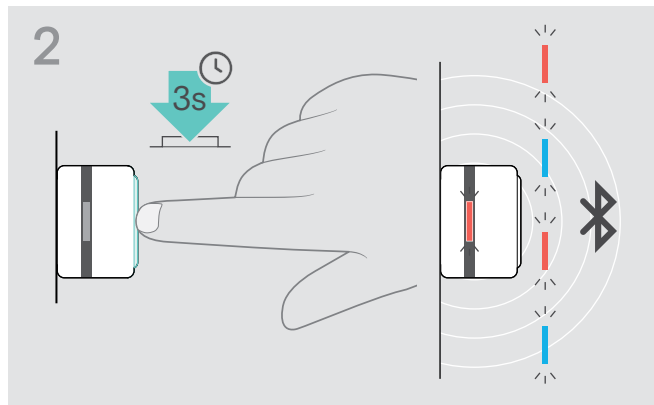


- ▶ 音声プロンプトが流れるまで Bluetooth ボタンと Microsoft Teams のボタンを押し続けます。
LED が 3 回青く点滅して、ペアリングリストが消去されたことを知らせます。

ドングルのペアリングリストの消去

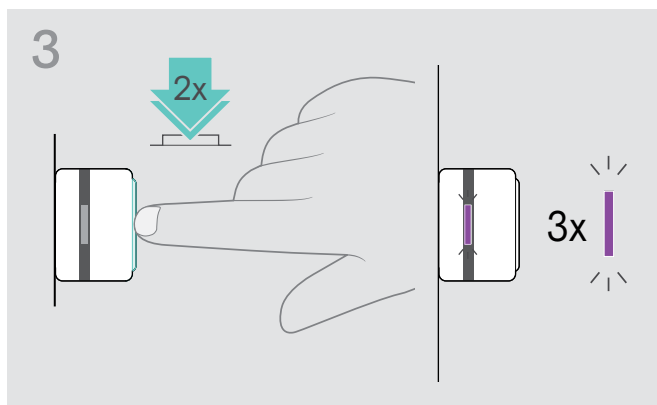


▷ USB ドングルを、お使いのパソコンの USB ポートに接続します。



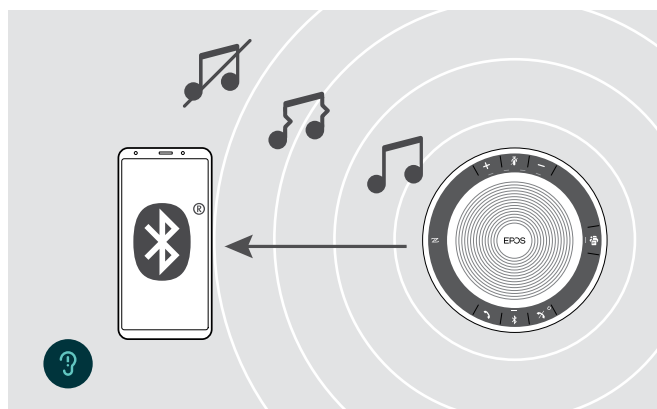
▷ LED ライトが青および赤に点滅するまでボタンを押し続けます。

▷ ボタンをダブルタップします。
LED が 3 回紫に点滅して、ペアリングリストが消去されたことを知らせます。
ドングルが自動でペアリングモードになります。

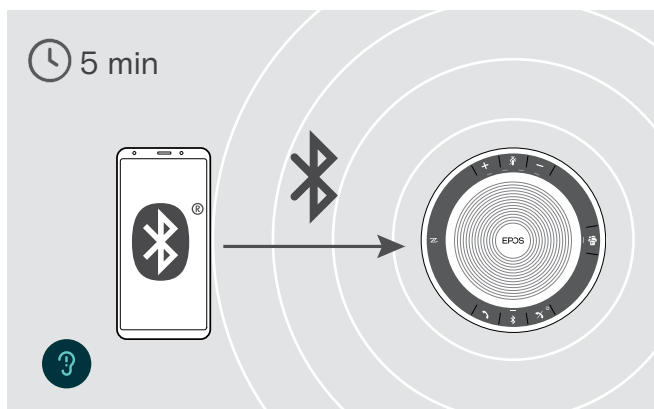


Bluetooth® 伝送範囲

通話およびオーディオ再生は機器の Bluetooth 伝送範囲内でのみ可能です。伝送範囲は、壁の厚さ、壁の材質などの環境条件に大きく依存します。ほとんどの携帯電話と Bluetooth 機器間の直線距離での伝送範囲は、最大 25 メートルです。



Bluetooth 伝送範囲をから出ると、まずオーディオの品質が下がり、それから接続された機器が切断されます



Bluetooth 伝送範囲内に**短時間内**に再び戻ると入ると、本スピーカーフォンは接続の回復を試みます - パーソナルモードでのみ

長時間 Bluetooth 伝送範囲外にいた場合:

▷ Bluetooth ボタンを押して手動で接続します。

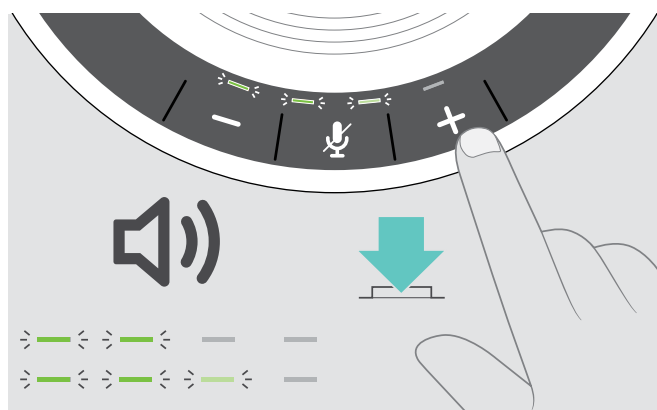
音量の調節



スピーカーフォン用の次の3つの独立した音量設定を調整できます。

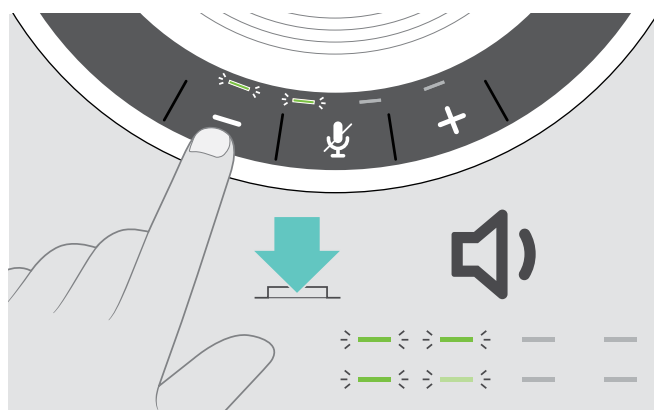
1. 通話音量: アクティブな通話の最中
2. オーディオ音量: オーディオストリーミングの最中
3. 着信トーン、ビープ音、音声プロンプトの音量: アイドルモード時 - アクティブな通話やオーディオストリーミングの最中でないとき

音量を上げる



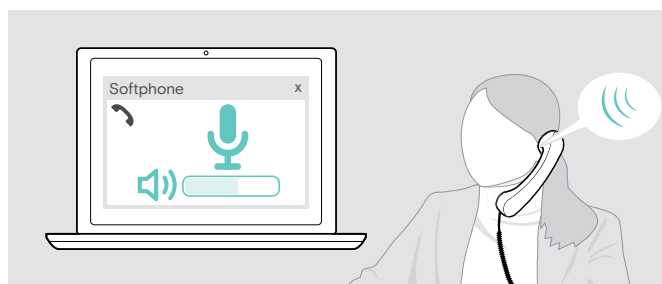
- ▷ + ボタンを押します。
ボタンを押すたびにLED および音量が 0.5 段階ずつ増減します。

音量を下げる



- ▷ - ボタンを押します。

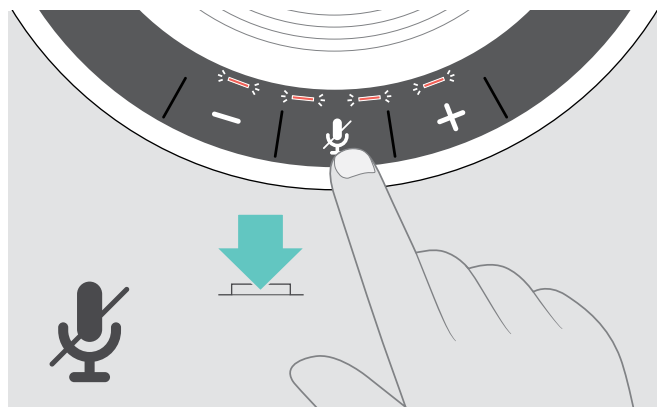
ソフトフォンでスピーカーフォンのマイク音量を調整する



- ▷ 接続先デバイスから通話を開始し、マイクの音量が適切であるかどうか、通話相手に確認します。
- ▷ ソフトフォン・アプリケーションまたは PC のオーディオ・アプリケーションで、マイクの音量を調整します。

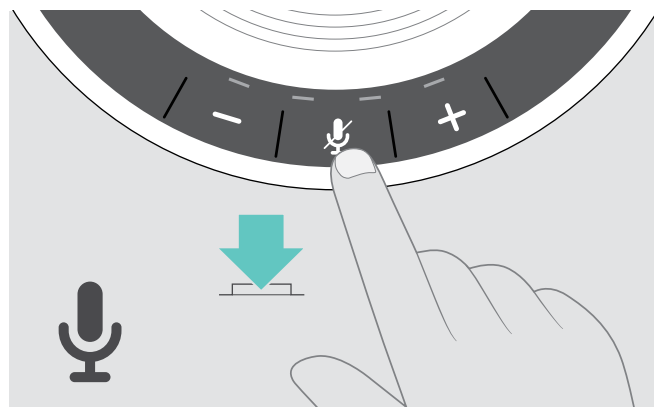
マイクをミュートにする

マイクをミュートにする



- ▷ マイクミュートボタンを押します。
LED が赤く点灯します。

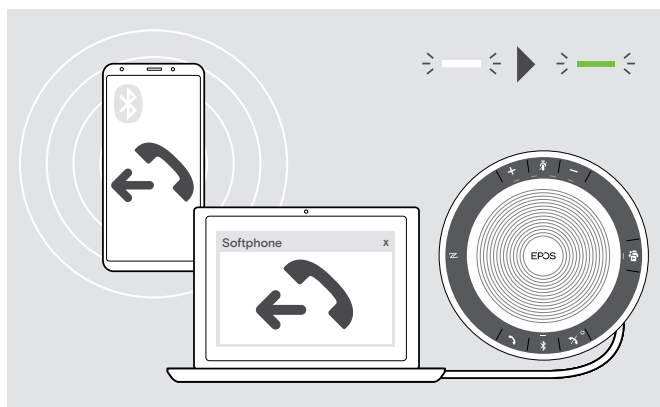
マイクをミュート解除する



- ▷ もう一度ボタンを押します。
LED ランプが消えます。

スピーカーフォンを使用して使用して電話をかける

電話をかける



- ▶ 接続された機器で電話をかけます。
LED ライトが緑に光ります。

通話が自動的にスピーカーフォンに転送されない場合:

- ▶ スピーカーフォンのフックオフボタン を押すかまたは携帯機器の通話転送機能を使用します。

通話の応答/拒否/終了



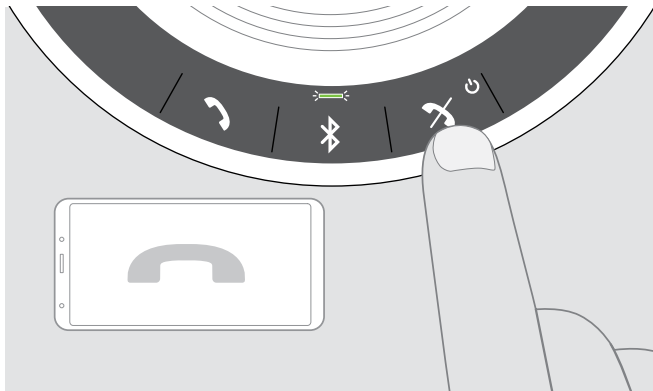
電話がかかってきたとき：
着信トーンが聞こえ、LED が緑に点滅します。

通話の応答/保留



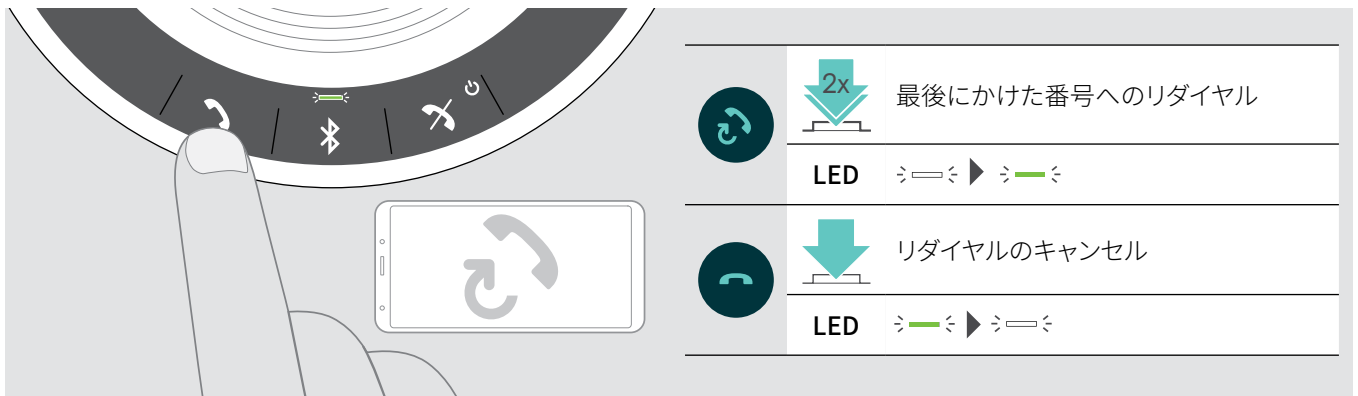
		通話の応答
LED		
		アクティブな通話を保留(一時停止)
LED		







通話の拒否/終了



		通話の拒否
LED		
		通話の終了
LED		

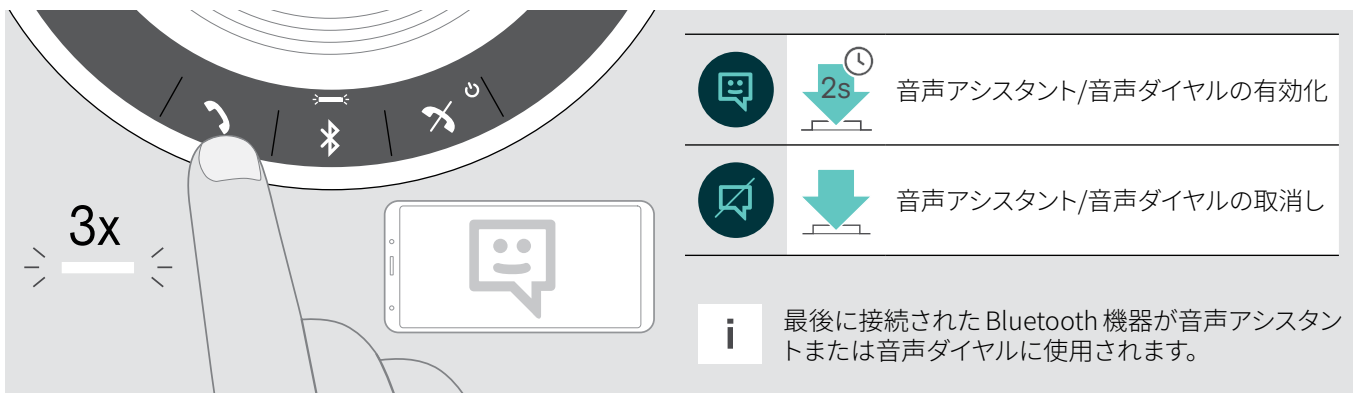
リダイヤル








	 2x	最後にかけた番号へのリダイヤル
	LED	
		リダイヤルのキャンセル
	LED	

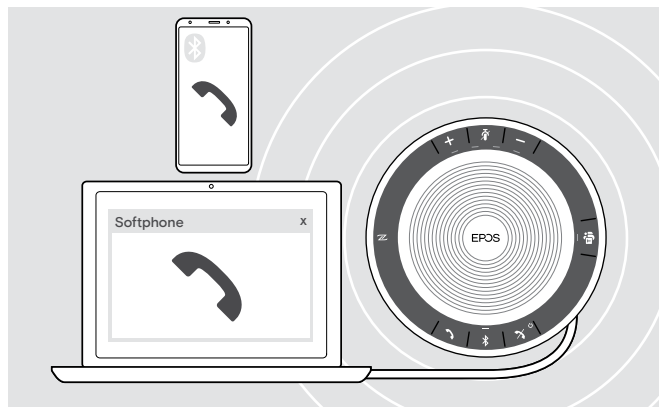
音声アシスタント/音声ダイヤルの使用

音声アシスタントおよび音声ダイヤルは Bluetooth を介して接続された機器に対してのみ対応しています。利用可能な機能は接続された機器により異なります。Microsoft Cortana に関して：21 ページを参照してください。



	 2s	音声アシスタント/音声ダイヤルの有効化
		音声アシスタント/音声ダイヤルの取消し
	最後に接続された Bluetooth 機器が音声アシスタントまたは音声ダイヤルに使用されます。	

複数通話の処理



本スピーカーフォンは、USB 経由 1 台、Bluetooth 経由 2 台の最大 3 台まで接続された機器で使用できます。

2 件の通話を同時に管理できます。

アクティブな通話の最中に電話がかかってきた場合、ノック音が鳴ります。

2 番目の通話に応答

アクティブな通話 2 番目の着信

着信を受け入れ、アクティブな通話を保留

LED : 緑点滅 - 緑点滅 - ▶ 緑点滅 : 赤点滅 : 赤点滅 : 赤点滅

2 番目の通話を拒否

アクティブな通話 2 番目の着信

着信を拒否し、アクティブな通話を継続

LED : 緑点滅 - 緑点滅 - ▶ 緑点滅

2 件の通話の切替

アクティブな通話 2 番目の保留状態の通話

アクティブな通話と保留状態の通話の切り替え

LED 緑 赤 緑 赤 緑 赤 黒 緑 赤 緑 赤

通話を終了

アクティブな通話 2 番目の保留状態の通話

アクティブな通話を終了し、保留中の通話をアクティブ化

LED 緑 赤 緑 赤 黒 緑

ふたつの通話を統合させる - カンファレンス

2 件の通話 - 1件が USB 経由、もう 1 件が Bluetooth 経由 - をカンファレンスで統合できます。

通話の統合/統合解除

アクティブな通話 2 番目の保留状態の通話

		アクティブな通話と保留中の通話を統合
LED		
		通話の統合を解除、 先に保留状態にしてあった通話を再び保留状態に戻す
LED		

統合された通話の終了

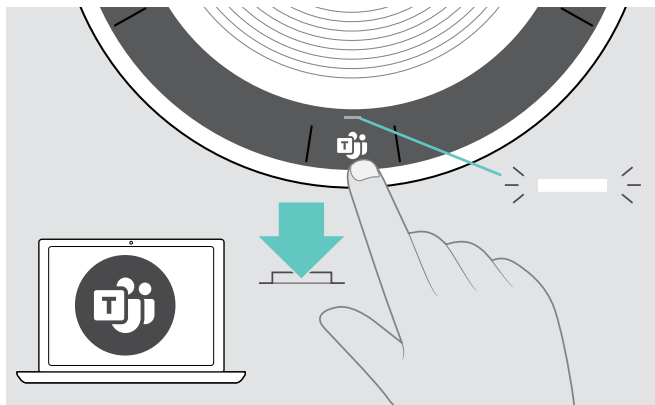
通話 1 統合された通話 2

		全ての通話を終了
LED		

スピーカーフォンを Microsoft® Teams および Cortana とともにに使用

お持ちの USB または Bluetooth デバイスへの接続が問題なく確立されるとすぐに、スピーカーフォンは Microsoft Teams への接続を試みます。スピーカーフォンと Microsoft Teams が接続されるまで LED が白くパルス状に点灯・消灯を繰り返します。その後、スピーカーフォンは Microsoft Teams の通知 を表示し Cortana の使用準備が整います。

Microsoft® Teams を起動して通知を確認



LED が白色に点灯しない場合：

▶ Microsoft Teams ボタンを押します。
LED は、Microsoft Teams への接続の確立を試行する間白く点滅します。

◻◻◻ — ◻◻◻ —

Microsoft Teams が開きます。
LED ライトが白く点灯します。

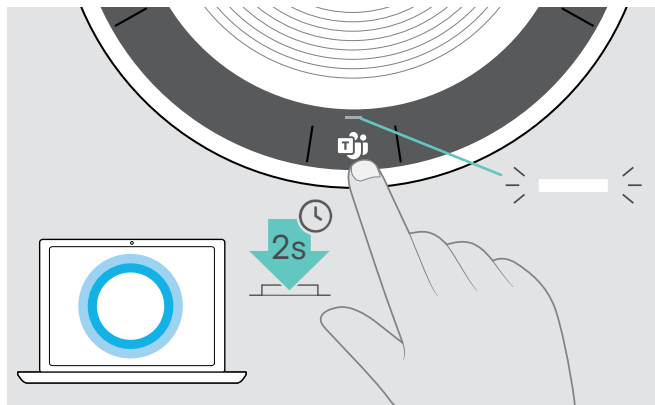
◻◻◻

LED 白く点滅して次のことを示します ◻◻◻ — ◻◻◻ — :

- 新着ボイスメッセージ
- 進行中のミーティング
- 不在着信

Microsoft® Cortana を有効化して使用

Cortana - ボイスコマンド技術を使用する Microsoft のパーソナルデジタルアシスタント - を有効化しスピーカーフォンで使用できます。



▶ Microsoft Teams ボタンを押します。
Cortana を有効化している間、LED が白く高速で点滅します。

◻◻◻ — ◻◻◻ — ◻◻◻ —

LED ライトが白く点灯します。

◻◻◻

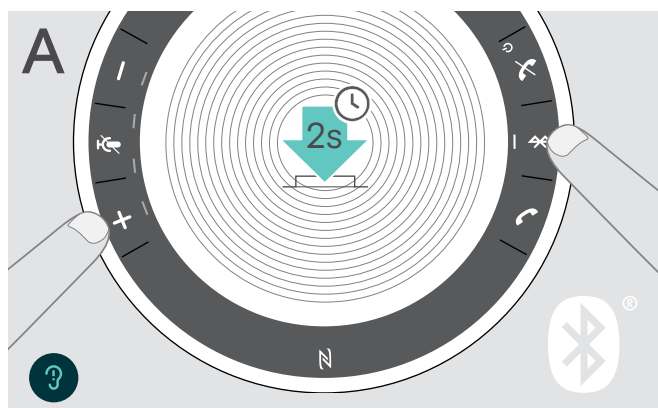
追加機能

Bluetooth® パーソナルモードと共有モード間の切替

スピーカーフォンが**パーソナル機器**として使用される場合には、スピーカーフォンはペアリングされた最後の 8 台の機器に自動的に接続を試みます。このセットアップでは**パーソナルモード** (デフォルト) が使用される必要があります。

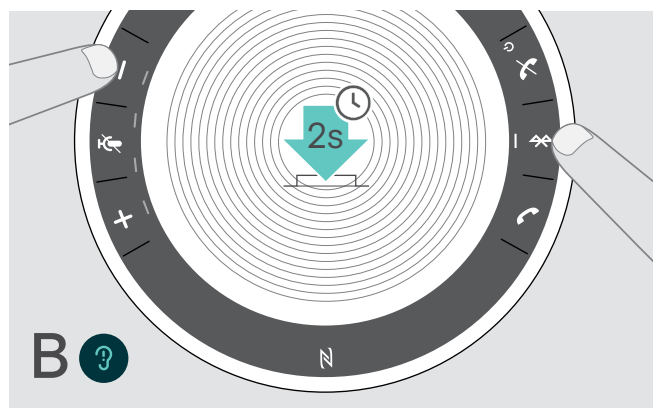
スピーカーフォンが**共有機器**として使用される場合には過去にペアリングされた機器への自動接続は望ましくない場合があります。このセットアップでは**パーソナルモード** (デフォルト) が使用される必要があります。このモードでは、ペアリングは毎回、Bluetooth を介して機器に接続するたびに実行する必要があります。

パーソナルモードの有効化



- ▶ Bluetooth および + ボタンを押します。音声プロンプトが流れます。

共有モードの有効化



- ▶ Bluetooth および - ボタンを押します。音声プロンプトが流れます。

モード切替の後、ペアリングリストが消去されますので、再度機器のペアリングを行う必要があります (7 ページ参照)。

スタンバイからの起動

しばらく時間が経つと省エネのためスピーカーフォンがスタンバイモードになります - 接続状態やアクティビティなどにより異なります。



スタンバイ中にはアクティビティ LED が薄暗くなり、その他のすべての LED は消えます。



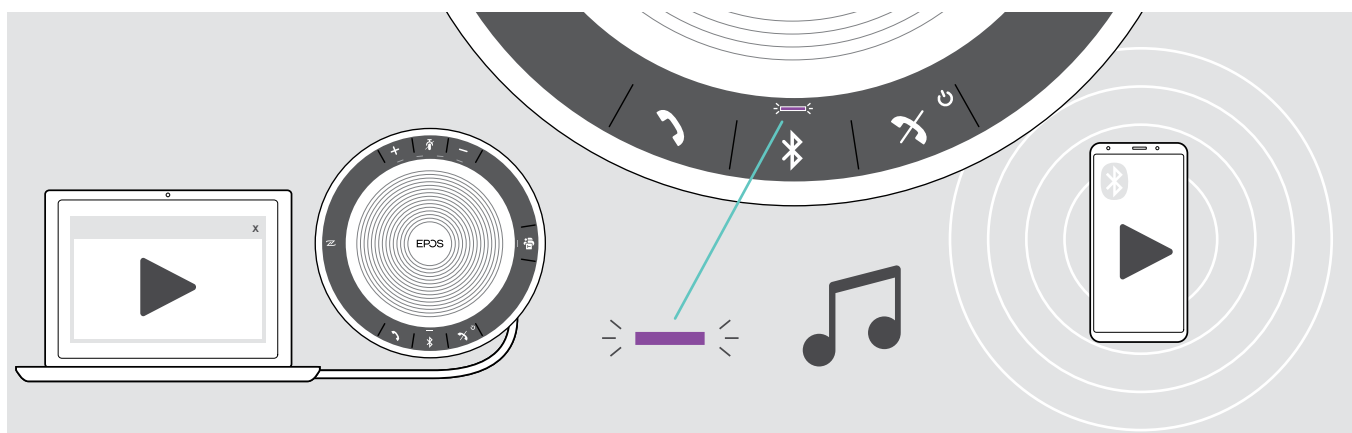
- ▶ どれかボタンを押すかまたは USB を繋いでスタンバイモードを終了してください。



スタンバイモードでしばらく経つと、アクティブな接続がなく、しかも電源に接続されていない場合にはスピーカーフォンの電源が切れます。

スピーカーフォンを使って音楽を聴く - オーディオ再生

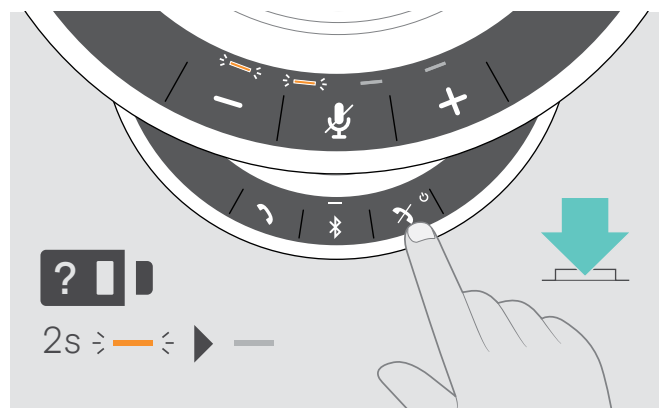
USB または Bluetooth で接続された機器を経由してオーディオ再生を聴くことができます。




i

かかってきた電話に応答する場合、オーディオ再生は一時停止状態になり、通話が終わったら再開します - これは接続された機器が対応していればです。

バッテリーの状態の読み出し



▷ バッテリー状態ボタンを押します。
LED が短く点灯します。

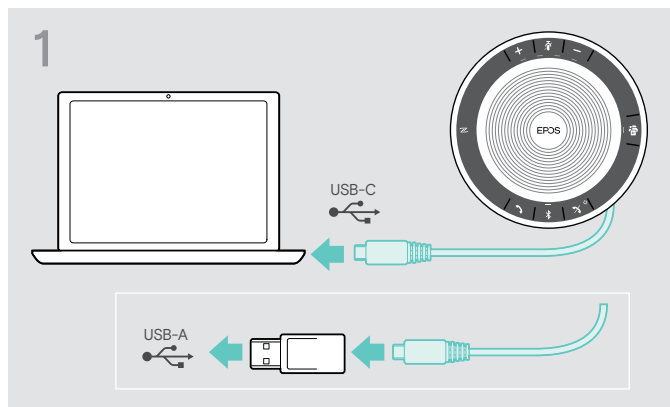
LED	バッテリー状態
⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — —	100%
⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — —	75% ~ 100%
⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — — — —	75%
⇒ — — — ⇒ — — — ⇒ — — — — —	50% ~ 75%
⇒ — — — ⇒ — — — — — — —	50%
⇒ — — — ⇒ — — — — — — —	25% ~ 50%
⇒ — — — — — — — — —	25%
⇒ — — — — — — — — —	10% ~ 25%
⇒ — — — — — — — — — 	バッテリー残量が極度に低下LED が赤く点滅 ▷ スピーカーフォンを充電します (24 ページ参照)。

スピーカーフォンの充電

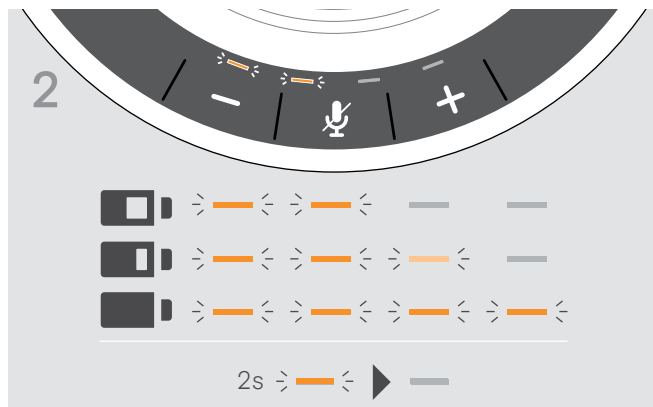
バッテリーの充電量が 10% を下回ると LED が赤く点滅します。充電が完全に無くなると、スピーカーフォンは自動的にオフになります。

長期間スピーカーフォンをお使いにならない場合は 3ヶ月ごとに充電されることを推奨します。

電源の状態 (オンまたはオフ) に関係なくスピーカーフォンを充電できます。

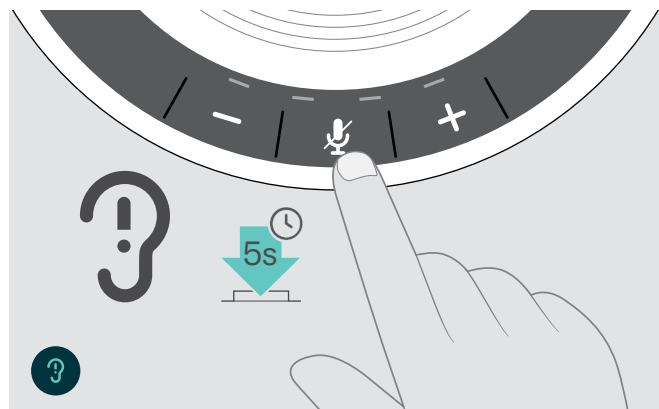


- ▶ USB コネクターをお使いのパソコンの USB-C または USB-A ソケットに接続するかあるいは USB 電源に接続します。本スピーカーフォンの電源が入ります。



バッテリーが充電されます。LED が短く点灯しバッテリーの充電レベルを示します。

音声プロンプトの有効化/無効化



アイドルモード時に次を行います (アクティブな通話や音楽の再生中でないとき)。

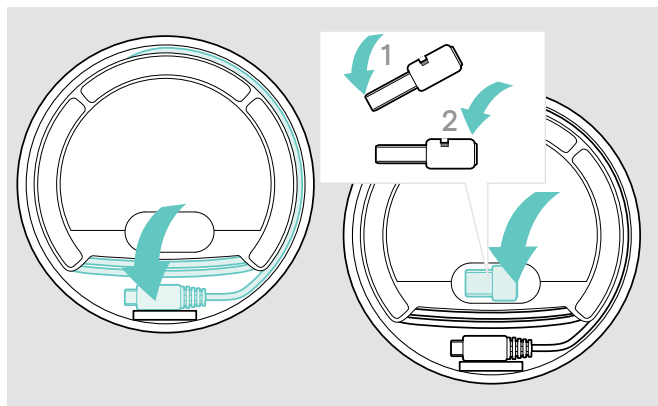
- ▶ スピーカーフォンが音声プロンプトでオンかオフかを知らせてくれるまでミュートボタンを押し続けます。

音声プロンプトが無効になっている場合はトーンが聞こえません。

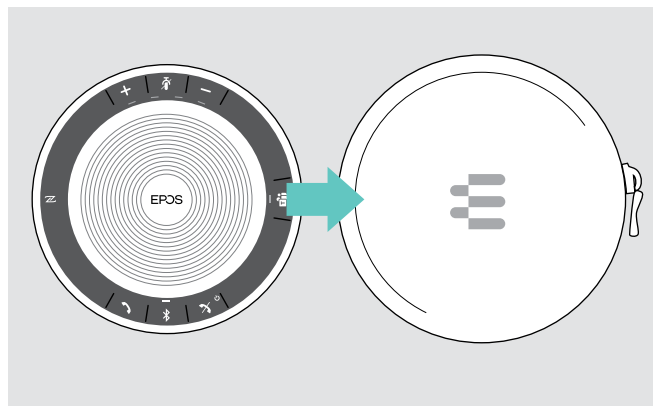
製品のメンテナンスと更新

スピーカーフォンの保管と持ち運び

スピーカーフォンは清潔で乾燥した環境で保管してください。使用されない時は、本製品をキャリーポーチに入れて保管します。こうすることで傷がつきにくくなり、本製品を良好な状態に保てます。



- ▷ USB ケーブルを巻き取ります。
- ▷ ドングルをストレージスロットにしまします。



- ▷ スピーカーフォンをキャリーポーチに入れます。

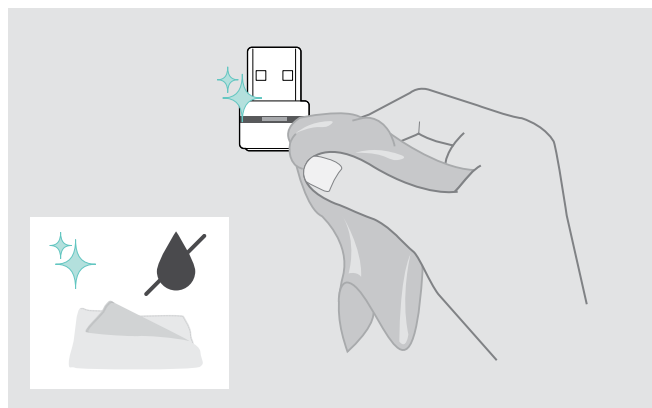
本製品のお手入れ

注意

液体は製品の電子機器を損傷する恐れがあります！

機器の筐体に液体が入ると、回路がショートし、電子機器を損傷する恐れがあります。

- ▷ 製品に液体が触れないようにしてください。
 - ▷ 洗剤や溶剤は使用しないでください。
-
- ▷ 製品のクリーニングには乾いた布のみを使用します。



スピーカーフォンの充電式電池の交換/取外し

注意

製品破損の危険!

保証期間中、充電式電池の交換は認可EPOSサービスセンターでのみ行われる必要があります。それ以外の場合保証は無効になります。

- ▶ 充電式電池の交換が必要な場合はお客様のEPOSサービスセンターに連絡してください。お住まいの国のEPOSパートナーを探すには、www.eposaudio.com をご参照ください。

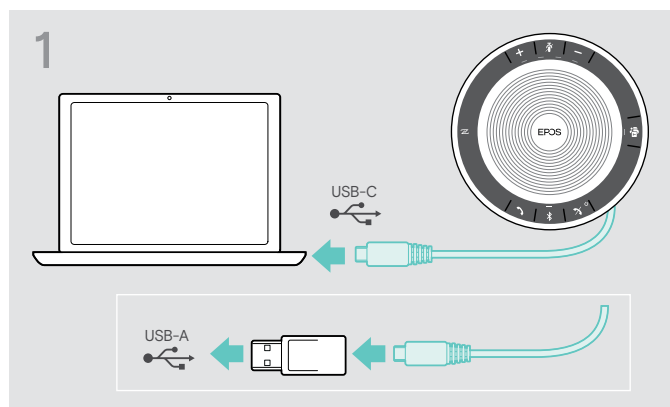
保証期間が過ぎましたら、充電式電池の交換または取外しは、任意の有資格サービスセンターまたはお客様の IT あるいはサービス部門の有資格技術者に行っていただいで結構です。有資格技術者の方向けのバッテリー交換・取り外し方法に関する説明書を、EPOSサービスパートナーから入手していただけます。

製品ファームウェアの更新

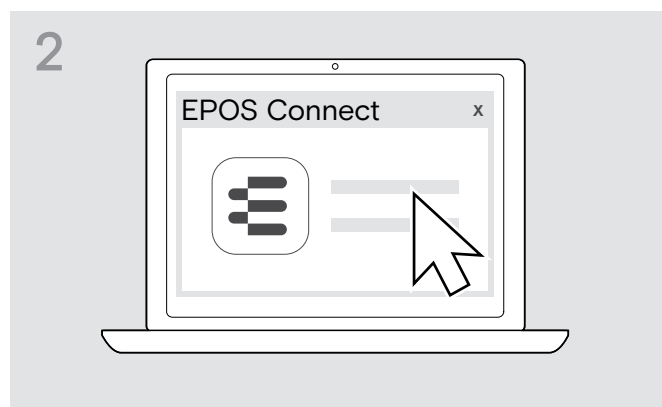
無料の **EPOS Connect** ソフトウェアを使用して、スピーカーフォンとドングルのファームウェアを更新できます。

- ▶ 次のサイトからソフトウェアをダウンロードします www.eposaudio.com/connect。
- ▶ ソフトウェアをインストールします。
ソフトウェアをインストールするには、お使いのパソコンの管理者権限が必要です。必要であれば、御社の IT 部門に連絡してください。

製品ファームウェアの更新

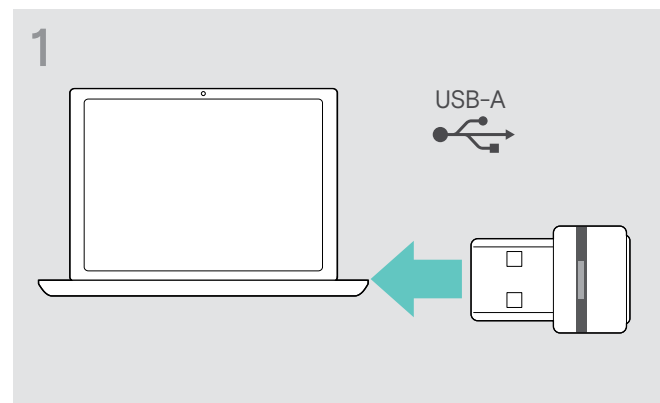


- ▶ 同梱のアダプターを使用して USB コネクターを直接 USB-C ポートまたは USB-A ポートに接続します。本スピーカーフォンの電源が自動的に入ります。

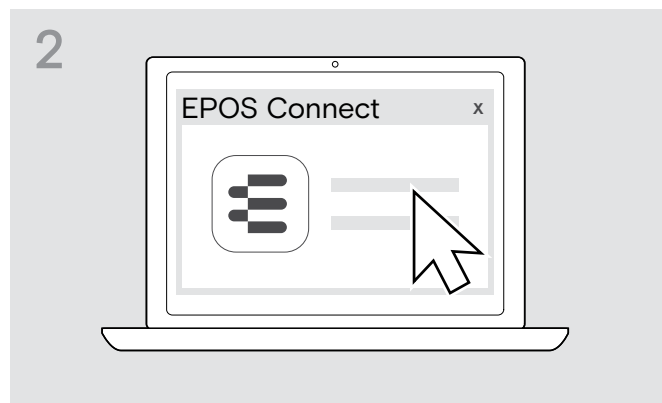


- ▶ **EPOS Connect** を起動します。
EPOS Connect が、インストールされているファームウェアがEPOSのサーバーで利用可能な最新バージョンであるかどうかを確認します。必要に応じて最新バージョンにアップグレードします。

Bluetooth ドングル BTB 800 USB のファームウェアの更新



- ▶ Bluetooth USB ドングルを、お使いのパソコンの USB ポートに接続します。



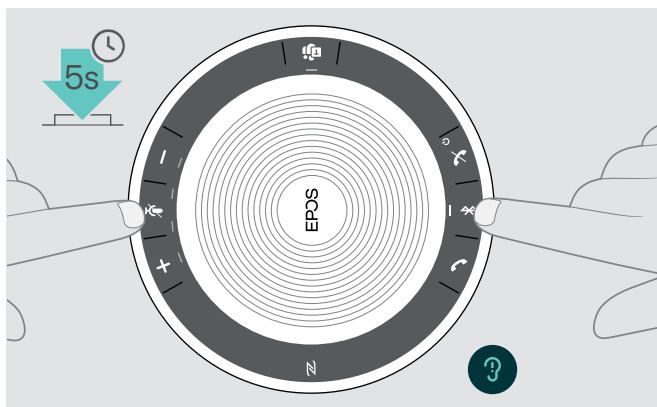
- ▶ **EPOS Connect** を起動します。
EPOS Connect が、インストールされているファームウェアがEPOSのサーバーで利用可能な最新バージョンであるかどうかを確認します。必要に応じて最新バージョンにアップグレードします。

問題が生じた場合 ...

問題	考えられる原因	解決方法	ページ
スピーカーフォンの電源が入らない	バッテリーが空になっている	▶ バッテリーを充電してください。	24
オーディオ信号がない	USB コネクタが正しくパソコンまたはアダプターに差し込まれていない	▶ 差し直してください。	6
	スピーカーフォンがモバイル機器または dongle とペアリングされない	▶ スピーカーフォンがペアリングされていることを確認してください。必要であれば、スピーカーフォンを再度ペアリングします。	7
	音量設定が小さすぎる	▶ 音量を上げてください。	14
	スピーカーフォンが「オフ」になっている	▶ スピーカーフォンの電源を入れてください。	12
	パソコン接続: スピーカーフォンがオーディオ機器として選択されない	▶ お使いのパソコンのオーディオ設定を変更してください。	-
オーディオ品質が悪い	Bluetooth 伝送範囲を超えている	▶ スピーカーフォンと接続されている Bluetooth 機器との距離を短縮してください。	14
Microsoft Teams への接続失敗	Microsoft Teams が接続されているパソコンにインストールされていないかまたはバージョンが古い	▶ Microsoft Teams をインストールするかまたは最新バージョンにアップデートします。	-
スピーカーフォンをペアリング/接続できない	ペアリングが機能しない	▶ お持ちの Bluetooth 機器がハンズフリープロファイルまたはヘッドセットプロファイルに対応していることが確認してください。	-
	スピーカーフォンのペアリングリストが消去されたが Bluetooth 機器のペアリング機器リストに残っている	▶ お使いの Bluetooth 機器のペアリングされた機器のリストからスピーカーフォンを削除します。 ▶ 再度機器のペアリングを行ってください。	-
	ペアリング中の距離が遠すぎる	▶ スピーカーフォンと Bluetooth 機器との距離を短縮してください。	-
	Bluetooth が有効になっていない	▶ 必ずスピーカーフォンおよび接続する機器の Bluetooth が有効化されているか確認してください。	-
アクティビティ LED が薄暗く、他のすべての LED が消えている	スピーカーフォンがスタンバイになっている	▶ どれかボタンを押すかまたは USB を繋いでスタンバイモードを終了してください。	22
音声プロンプトが聞こえない (ビーブ音のみ)	音声プロンプトが無効になっている	▶ 音声プロンプトを有効にしてください。	16
スピーカーフォンがどのボタンを押しても反応しない	スピーカーフォンの動作に不具合がある。	▶ 電源 オン/オフ ボタンを 10 秒間長押ししてスピーカーフォンを再起動してください。	-
		▶ 工場出荷時のデフォルト設定に戻してみてください。	28
BTD 800 USB Dongle から Bluetooth 接続がない	Dongle が正しくパソコンに挿入されていない	▶ Dongle を差し直してください	10
	Dongle と Bluetooth 機器が接続済み	▶ Dongle とスピーカーフォンをペアリングしてください。	10
スピーカーフォン/Dongle が新たな機器を受け付けられない (ペアリング)	ペアリングリストに問題が生じた	▶ スピーカーフォンのこれまでにペアリングしたことのある機器のリストを消去してください。	13
		▶ Dongle のこれまでにペアリングしたことのある機器のリストを消去してください。	14

上の表に記載されていない問題が発生した場合、または提示されている解決方法で問題が解決できない場合は、最寄りの EPOS パートナーにお問い合わせください。お住まいの国の EPOS パートナーを探すには、www.eposaudio.com をご参照ください。

スピーカーフォンの工場出荷時のデフォルト設定の復元



- ▶ ミュートボタンおよび Bluetooth ボタンを、本機器が再起動するまで押し続けます。全ての設定およびペアリングリストが消去されます。

仕様

EXPAND SP 30T スピーカーフォン

寸法 (Ø x H)	120 x 37 mm / 4.72 x 1.47 インチ
重量	約 314 g / 11.08 オンス
通話時間	最大 18 時間
充電時間	約 3 時間 20 分
最大充電電圧	5 V / 最大電流 500 mA (パソコン) / 1300 mA (高速充電)
充電式バッテリー (内蔵)	リチウムポリマー電池、3.7 V / 1110 mAh
スピーカータイプ	ダイナミック、ネオジウム磁石
スピーカー周波数特性	コミュニケーションモード (USB / Bluetooth) 150 - 7,500 Hz 音楽モード (USB / Bluetooth) 100 - 20,000 Hz
マイクタイプ	デジタル MEMS
マイク周波数特性	150 ~ 7,500 Hz (USB / Bluetooth)
コネクター	USB-C

BTD 800 USB Bluetooth® ドングル

寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	22 x 16 x 6 mm / 0.87 x 0.63 x 0.24 インチ
重量	2 g / 0.07 オンス / 0.004 ポンド

Bluetooth®

Bluetooth	スピーカーフォン: バージョン 5.0 / クラス 1 ドングル: バージョン 4.2 / クラス 1
動作範囲	最大 25 m (機器に依存)
伝送周波数	2402 ~ 2480 MHz
プロファイル	<ul style="list-style-type: none"> • HSP ヘッドセットプロファイル (バージョン 1.2) • HFP ハンズフリープロファイル (バージョン 1.7) • A2DP Advanced Audio Distribution Profile (バージョン 1.3) • AVRCP Audio Video Remote Control Profile (バージョン 1.6) • DI Device ID Profile (version 1.3)
出力電力	スピーカーフォン: 最大 10 dBm ドングル: 最大 8 dBm
典型的な感度	-89 dBm

スピーカーフォン | BTD 800 USB

温度範囲	動作 摂氏 +10 ~ +40 / 華氏 +50 ~ +104 保管: 摂氏 -20 ~ +60 / 華氏 -4 ~ +140
相対湿度	動作 20% ~ 85% 保管: 10% ~ 95%

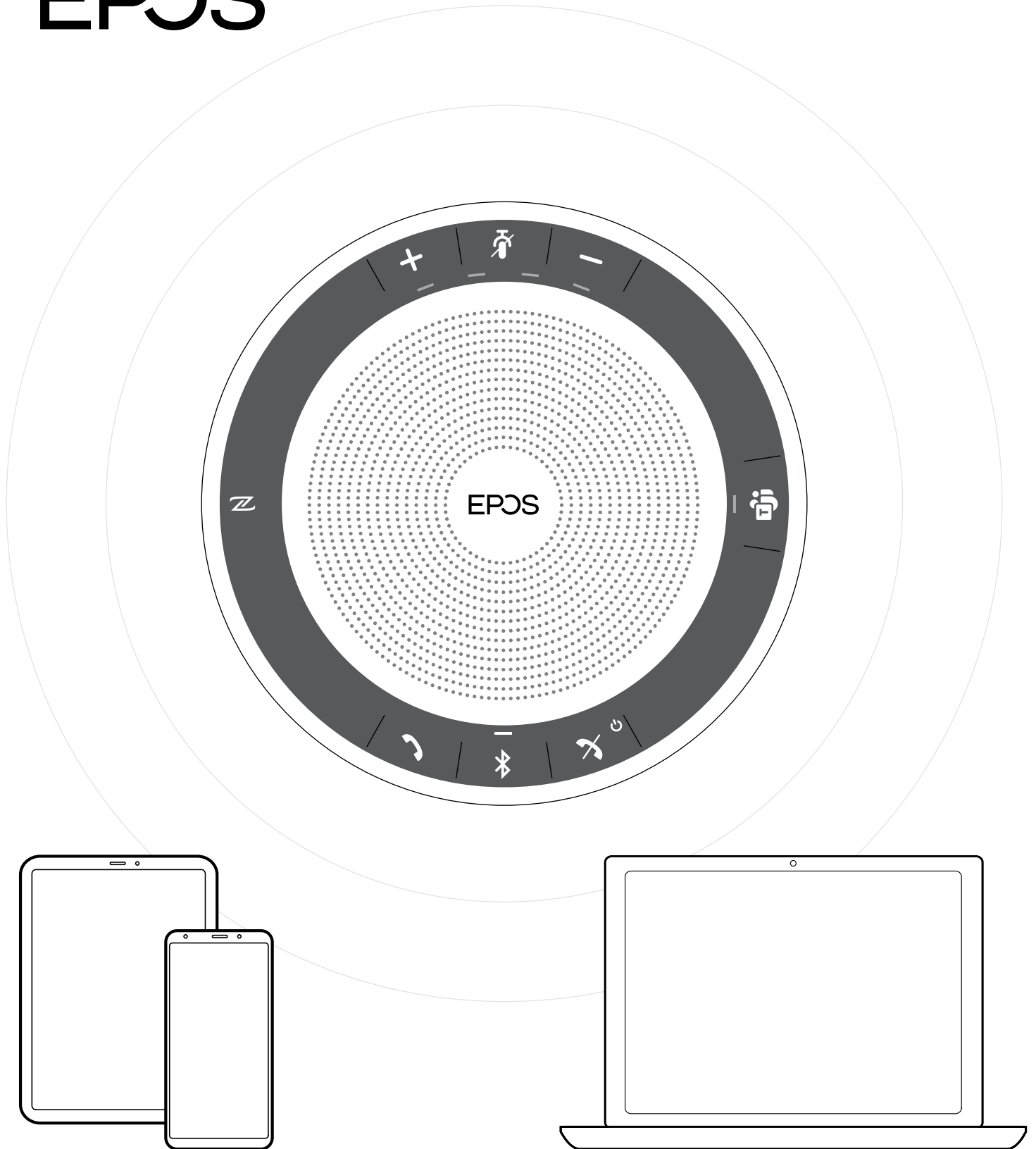
商標

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、DSEA A/S では、このマーク使用のライセンスを受けています。

N-Mark はアメリカ合衆国および他国の NFC Forum, Inc. の登録商標です。

USB Type-C™ および USB-C™ は USB Implementers Forum の登録商標です。

EPDS



DSEA A/S

Kongebakken 9, DK-2765 Smørum, Denmark

www.eposaudio.com

Publ. 10/20, A03